

## きよさと元気直送便

このコーナーでは、まちや地域の元気を生みだす様々な活動に取り組んでいる皆さんをシリーズでご紹介します。

清里の「夏の味覚」を  
全国に届けます

岡本 勝弘さん・由加里さん  
橋 裕城さん・恭子さん  
伊藤 洋喜さん・尚美さん



「ごはんしゃいませ」。夏の陽光が照り輝くなか、若い農家のみなさん元気な声が響いていた。コスモスロード駐車帯「ポプラ」でスイートコーン販売を行っていたのは、岡本勝弘さん（向陽東）、橋 裕城さん（下江戸）、伊藤洋喜さん（上斜里南）夫妻。

昨年から始めたというスイートコーンの直売のイベントは、今年から岡本さんの呼びかけで橋さんと伊藤さんを仲間に入れて行っている。

「今日は朝4時に収穫した採れたてを店先にならべているんですよ。やっぱりスイートコーンは、採れたてが一番おいしいからね」と岡本さん。スイートコーンは原産がメキシコから中米とされるトウモロコシの甘味種。3人が生産しているスイートコーンは、隙間無く実つきがよい「ゴールドハッ

ショ」という品種で、皮がやわらかく豊富な糖度が特徴。露地栽培で、5月下旬に蒔き付けを行い、8月から9月にかけて収穫を行う。「スイートコーンの栽培面積は経営面積からいえばわずかな面積なのですが、畑作3品と同様、水分管理など細かな管理が必要なんですよ」と岡本さん。

その味はお客様にも大変好評。JA清里町のふるさと味だよりで地方発送を行なうなか、直売イベントなどに出品し、そのさっぱりとした甘さにピーターがとても多いという。3人は「僕らの愛情と甘い実がぎつりと詰まった清里のスイートコーンを、これからも全国の食卓に届けていきたいですね」と元気に話してくれた。

## 編集後記

▲街中でトレーニングをする東京大学陸上部の生徒の一人に「ガンバレ」と声を掛けたところ、生徒はわざわざ足を止め「ありがとうございます」と一礼をしてくれました。▲10月には箱根駅伝の予選会が行われますが、お正月のTV番組で彼らの疾走する姿を見てみたいと思いました。「ガンバレ東大陸上部」！！

## 人のうごき（平成22年7月末日現在）

人口／計4,596人(+1)

男2,239人

女2,357人

世帯／1,887世帯

